

# ロケ地本部町で 舞台あいさつ

映画天国からのエール



多くの高校生バンドを輩出した本部町の音楽スタジオ「あじさい音楽村」を題材にした映画「天国からのエール」の特別試写会が17日、本部町立中央公民館であった。舞台あいさつで熊澤誓人監督、同スタジオを作った故・仲宗根陽さんをモデルにした主人公・大城陽（阿部寛さん）の妻・美智子を演じた女優のミムラさん、主題歌を歌う同スタジオ出身のバンド「ステレオポニー」の3人が登壇した。



舞台あいさつする（左から）熊澤誓人監督、ミムラさん、ステレオポニーの3人  
17日、本部町立中央公民館

国からのエール」の特別試写会が17日、本部町立中央公民館であった。舞台あいさつで熊澤誓人監督、同スタジオを作った故・仲宗根陽さんをモデルにした主人公・大城陽（阿部寛さん）の妻・美智子を演じた女優のミムラさん、主題歌を歌う同スタジオ出身のバンド「ステレオポニー」の3人が登壇した。

ミムラさんは「撮影した本部町に戻ってこられてうれしい」と笑顔で語り、熊澤監督は「暮らしている人々がこの町を愛しているからあじさい音楽村は生まれた。ここで撮影できて光栄」と語った。ステレオポニーのシホさんは「映画がニーニー（仲宗根さん）の生きた証しになる。天国で喜んでいると思う」と涙で声を詰まらせながら語った。主演の阿部さんは電話でメッセージを伝えた。映画は10月1日からスターシアターズ系劇場で公開される。